

# Nursing

NURSING EHIME

ナーシング  
愛媛

Vol.174

2023年春号

# Ehime



公益社団法人 愛媛県看護協会

〒790-0843 松山市道後町2丁目11の14 TEL (089)923-1287 FAX (089)926-7825  
Eメール nursing-ehime@circus.ocn.ne.jp ホームページ <https://www.nursing-ehime.or.jp/>

発行責任者 小椋 史香



季節の風景

「春の庭」

- P2-4. 令和5年度愛媛県看護協会通常総会プログラム  
令和5年度役員及び推薦委員の選出について  
令和6年度公益社団法人日本看護協会  
代議員及び予備代議員の選出  
令和5年度重点政策・重点事業
- P5. 2023年度看護の日・看護週間事業
- P6-9. 特集「地区別タウンミーティング」  
「看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する  
勉強会」を開催しました

- P10. **New!**「シリーズ わたしと看護」
- P11. 委員会紹介
- P12. 感染対策のツボ
- P13. 趣味遊ゆゆう々  
スマイルリレー
- P14. 教育・研修部
- P15. ナースセンターからのお知らせ
- P16. お知らせ

# 令和5年度公益社団法人愛媛県看護協会 通常総会プログラム

と き 令和5年6月17日(土曜日) 10:00~12:00

ところ 愛媛看護研修センター 松山市道後町2丁目11-14

- 9:30……開場
- 9:50……オリエンテーション
- 10:00……開式  
物故会員に黙祷  
会長あいさつ  
知事表彰・会長表彰  
来賓祝辞(来賓紹介・祝電披露)  
受賞者代表謝辞
- 10:30……閉式・休憩
- 10:40……開会  
議長選出  
提出議題  
第1号議案  
愛媛県看護協会名誉会員の  
推薦について  
第2号議案  
令和4年度決算の承認及び  
監査報告について  
第3号議案  
令和5年度役員及び推薦委員の  
選出について  
第4号議案  
令和6年度公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の  
選出について  
第5号議案  
その他
- 11:10……報告事項  
1 令和4年度理事会報告  
2 令和4年度日本看護協会  
関係報告  
3 令和4年度事業報告  
4 令和5年度重点政策・  
重点事業並びに事業計画  
5 令和5年度収支予算  
次期選挙管理委員任命  
新役員紹介  
退任役員への謝辞  
退任役員代表挨拶  
会歌合唱
- 12:00……閉会
- 終了後……表彰式  
「第42回愛媛看護研究学会奨励賞」

総会は定款第17条により、議決権を有する正会員の過半数以上の委任状が必要となります。会員の皆さまには委任状による出席についてご協力をお願いいたします。

なお、委任状は記名・押印のうえ、**6月9日(金)まで**に各施設でお取りまとめのうえ、協会事務局へご送付願います。

# 令和5年度役員及び推薦委員の選出について

## 理事候補者（定数2）

(50音順)

	氏名	所属	職種	地区		氏名	所属	職種	地区
新	高田美紀	松山市子ども総合相談センター	保	中	新	田窪小夜	前宇和島保健所	保	南

## 推薦委員候補者（定数8）

(50音順)

	氏名	所属	職種	地区		氏名	所属	職種	地区
新	網本香保里	愛媛県立中央病院	助	中	再	白石由起	中予保健所	保	中
新	宇都宮絹子	西予市立西予市民病院	看	南	再	大道美由紀	済生会西条病院	看	東
再	加藤奈美	市立宇和島病院	看	南	新	中野民子	松山ベテル病院	看	中
再	篠森紀子	松山市保健所	保	中	再	吉川明美	四国中央病院	助	東

# 令和6年度公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

## 代議員候補者（定数10）

(50音順)

	職種	氏名	所属
1	看	石川美保	四国中央病院
2	看	伊藤千鶴	愛媛県看護協会
3	看	伊藤由理	市立宇和島病院
4	看	越智三紀	西条市立周桑病院
5	看	曾我部恵子	愛媛県看護協会
6	保	高田美紀	松山市子ども総合相談センター
7	看	田淵耕平	大洲記念病院
8	准	徳永尚	南松山病院
9	助	中越利佳	愛媛県立医療技術大学
10	看	山内めぐみ	道後温泉病院

## 予備代議員候補者（定数13）

(50音順)

	職種	氏名	所属
1	保	青陰純子	愛媛県健康増進課
2	看	窪田里美	味酒野ていれぎ荘
3	准	久保佳子	南松山病院
4	看	崎田智美	愛媛大学医学部附属病院
5	助	嶋屋順子	愛媛県立中央病院
6	保	田窪小夜	前宇和島保健所
7	看	田坂嘉子	西条中央病院
8	看	松井美由紀	愛媛県立医療技術大学
9	看	松岡純二	大洲記念病院
10	看	森川由香	道後温泉病院
11	看	守屋昭子	住友別子病院
12	看	山中志麻	市立大洲病院
13	看	渡部真静	西条市立周桑病院

※保健師・助産師・准看護師については、代議員変更により、欠けることのないよう、余裕をもった人数を選出した。

# 令和5年度 重点政策・重点事業

2025年を目前に控え、地域医療構想における病床機能の分化、在院日数短縮が進み、療養の場が入院から在宅へシフトしている。それに伴い、外来、在宅・介護領域の機能強化を図る必要性が高まっている。また、人口構造、疾病構造の変化、自然災害や新興感染症に対応できる医療提供体制の再構築が急務である。さらに、18歳人口の減少が顕著な愛媛県においては、個々のキャリア支援・働き方改革等を強化し、看護職確保・定着に取り組む必要がある。

こうした社会状況をふまえ、令和5年度は、昨年の重点政策を継承し、医療と生活双方の視点からアプローチする看護の力を発揮し「住み慣れた地域で人々が安心して自分らしく暮らすことのできる地域共生社会」の実現をめざす。

## 1. 全世代に対応する地域包括ケアの推進

- 1) 地域における健康課題達成に向けた活動の推進  
(認知症地域支援、障がい者・子育て支援、生活習慣病重症化予防等)
- 2) 保健・医療・福祉、教育機関との連携による、在宅療養者(児)が安心して暮らせる環境づくり

## 2. 看護職が働き続けられる働き方改革の推進

- 1) 持続可能な働き方の実現に向けた勤務環境改善の推進
- 2) 地域に必要な看護職確保・定着の推進
- 3) 看護の専門性を発揮するタスク・シフト/シェアの推進

## 3. 看護専門職の人材育成及び役割発揮の推進

- 1) 看護職のキャリアアップ支援
- 2) 新人看護職員の育成
- 3) 看護管理者の育成と活用
- 4) 特定行為に係る看護師の育成と活用
- 5) 医療安全を推進する人材の育成
- 6) 災害医療を推進する人材の育成
- 7) 在宅医療を推進する人材の育成

## 4. 地域の健康危機管理体制における連携の推進

- 1) 看護職の派遣・応援体制の評価・修正
- 2) 新興感染症及び災害時の看護支援活動の推進

2023年度

# 「看護の日・看護週間」事業

●ふれあい看護体験 ●看護の出前授業 ●看護フェスティバル2023

5月12日は看護の日。近年、高齢化に伴い医療・介護を必要とする方が増加する一方、少子化により、将来看護を支える若年層の減少が見込まれています。将来看護師を目指す若年層の増加を期待し、看護について知っていただくさまざまなイベントを開催します。

## ●ふれあい看護体験

施設の見学や簡単な看護体験を通じて看護のシゴトを知っていただくイベントです。5月～10月末まで愛媛県内の病院、学校、訪問看護ステーション、介護施設等での開催を予定しています。



## ●看護の出前授業

看護の出前授業では「いのちの大切さ」や「こころからだの話」、「看護の仕事」など学校に出向き、生徒さんにお話させていただきます。

昨年度は小学校にも訪問し、興味を持ってもらえる機会を提供できました。



## 看護フェスティバル2023

日時 2023年7月30日(日) 10:00～16:00

場所 エミフルMASAKI 1Fグリーンコート

看護体験や白衣試着体験等  
看護についての魅力や仕事について紹介します！



愛媛県かんごちゃん

## 地区別タウンミーティング

本会では、平成29年度より、県内の7地区ごとに地区別タウンミーティングを実施しています。各地区の保健・医療・福祉に携わる看護職等が構成員となり、地域の特性に応じた課題の解決に向けて取り組んでいます。今回は、各地区の活動を紹介します。

### 宇摩地区

地区理事 公立学校共済組合四国中央病院 石川 美保

宇摩地区は、海、山、川、豊かな自然に恵まれ、製紙産業が盛んで大きな煙突が町のシンボルとなっています。高齢化率は、33.7%であり、市では「在宅療養を希望する高齢者が安心して暮らせるまち」を目指して、病院と地域の切れ目のない連携体制作りに取り組んでいます。宇摩地区タウンミーティングは2017年度より活動を開始し、多職種合同研修会お互いの役割を理解することからスタートしました。今後は、地域住民へのACPの啓発活動に向けて3年計画で進めていく予定です。まずは、私達が、患者さんの人生や思いを地域でつなぎ、その人らしく暮らすことができるよう支援するために、意思決定支援の知識・スキルの向上を目指して2023年度研修会を企画中です。

多職種が集まり語り合い、顔の見える関係づくり、地域のつながりの輪を広げていきたいと思えます。



### 新居浜・西条地区

地区理事 住友別子病院 守屋 昭子

新居浜・西条地区では、ACP普及啓発活動の取り組みを進めています。今回は、意思決定支援の現場で悩んでいるコミュニケーションにフォーカスを当て、「ACPに基づく意思決定支援の実践に向けて～ACPの進め方やコミュニケーションの方法を学ぶ～」の研修会を開催しました。講師に吉田美由紀先生を迎え、講義ではACPの各段階の特徴と、段階毎に支援者側の準備が必要である事を学びました。その後の事例検討で、対象事例がどの段階にあるのか、支援者側に必要な準備は何なのかを考えながら意見交換を進めていきました。その中で、意思決定支援できるコミュニケーションのポイントは支援者側の準備である事に気づきました。講師の魔法の話術から、日常の何気ない会話が意思決定支援に繋がる事、そして意思決定支援は明日から実践できると実感できた有意義な研修でした。



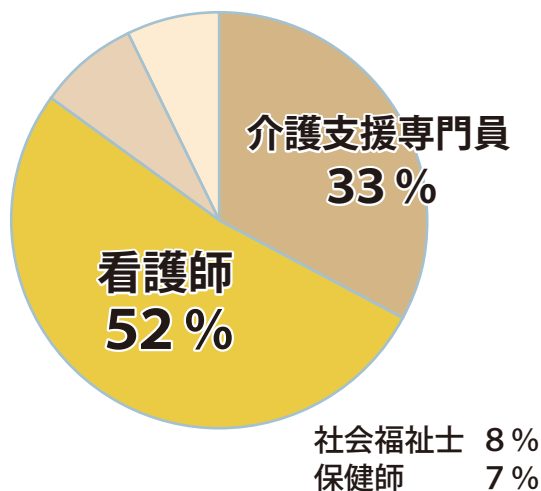
## 今治地区

地区理事 愛媛県立今治病院  
菅 美幸

今治地区は、今まで入退院支援での多職種連携をテーマに活動しており、今年度の課題として①在宅・病院・施設などで患者の意思を尊重しながら連携する ②その人らしく地域で最期まで暮らすために患者の意思決定を支援する 等となりました。そこで、『それぞれの立場で意思決定支援の在り方を学ぼう～入退院支援を考える～』をテーマに研修を開催しました。研修では、愛媛大学大学院医学系研究科地域健康システム看護学講座の地域看護専門看護師である吉田美由紀先生に"ACPの基礎知識"について講演をお願いし、多職種で意思決定支援の現状について話し合いを行いました。参加者は講演の満足度も高くACPの知識を学ぶことができ、コロナ禍で久しぶりに多職種と意見交換ができました。次年度は意思決定支援に関する事例検討の研修を考えています。



研修参加者(参集・ZOOM)



## 松山I地区

地区理事 松山赤十字病院 児島 二美子

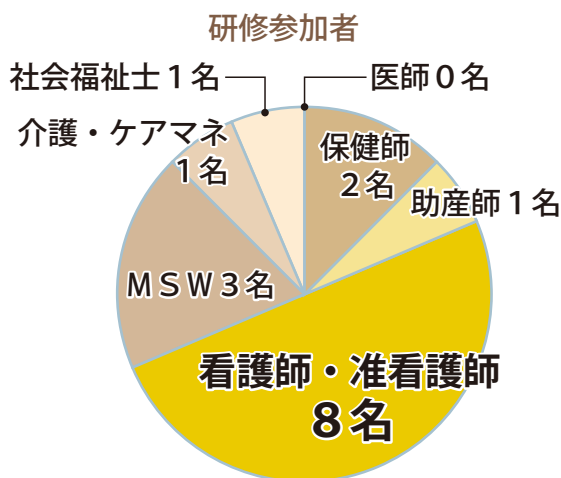
令和5年2月18日(土)、愛媛看護研修センター大研修室において「精神疾患や障がいを持つ方の医療・福祉連携を考える～アルコール依存症の事例を通して～」をテーマに研修会を開催し、多職種36名が参加されました。まず、真光園副院長の長尾奈穂子医師から「アルコール依存症を知る～支援のカギ～」についてご講演の後、急性期病院、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、障がい者地域相談支援センターの4名が事例報告を行いました。最後に長尾医師から、アルコール依存症の方の生きづらさを理解し、一人の社会人として思いを尊重した支援を行うこと、医療・介護・福祉・行政にかかわる私たち支援者が連携してチームとして支え、つなぐことの重要性をまとめていただきました。



## 松山Ⅱ地区

地区理事 愛媛大学医学部附属病院 崎田 智美

松山Ⅱ地区は松山市を除く松山圏域(伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町)で構成されています。超高齢社会において、支援の対象者は独居高齢者や老老介護の夫婦、子供は別世帯で遠方といった中で、意思決定に難渋する場面も少なくありません。今年度は、意思決定支援をテーマに様々な立場で多職種が参加できる対面での研修会を開催しました。複数の事例の共有により、本人の意思決定を尊重するためにも普段からの関係づくりや日常の小さな自己決定を繰り返し支えることの大切さを学び合えたと思っています。コロナ禍ではありましたが、対面開催でのワークは「直接意見交換でき現状の役割や課題がより理解できた」と好評を得ました。松山Ⅱではこれからも多職種で話し合える場を提供していきたいと考えています。



## 八幡浜・大洲地区

地区理事 市立大洲病院  
山中 志麻

八幡浜・大洲圏域は、日本一細長い佐田岬半島から四国カルストまでの自然豊かな美しい景観に恵まれた地域です。八幡浜市、大洲市、西予市、伊方町、内子町の3市2町(総人口約13万人)からなり、県内で唯一高度急性期病床がなく医療需要の縮小に伴い、在宅医療の強化が求められています。その中で保健・医療・福祉を担う私達が連携し、住民目線で住みやすい地域を目指して活動しています。



これまで、在宅での看取りをテーマに3年間取り組み、研修を通じた医療と介護の顔の見える関係づくりや、地域で暮らす医療的ケア児の現状と課題等について話し合ってきました。さらに西日本豪雨災害の経験から、医療的ケアが必要な方やお産を控えている方、高齢者の方々が安心して暮らせるためには、災害対策が重要との意見が一致し、現在は、行政と避難所におけるスムーズな連携が調整できることを期待し、取り組みを計画しています。



## 宇和島地区

地区理事 市立宇和島病院 伊藤 由理

南予地域は、循環器疾患や脳血管疾患が多く、人口減少と生産年齢人口の減少により支援を必要とする高齢者が増加しています。3年目となっても終息しないコロナ禍で厳しい制限の続く医療現場において、看護介護の連携のための情報共有が難しいという課題があがっています。そこで、地域包括支援センターの「みさいやネットの活用方法」や「入退院支援ルール」の理解と、宇和島地域の多職種連携推進を目的とした講義をしていただきました。

アンケートでは、過疎化の進む南予地域における多職種連携の重要性、日頃からの関係性の構築、ツールを活用した情報共有の必要性について参加者の方々が強く感じているという結果が得られました。今後も地域の活性化、顔の見える連携作りのためのタウンミーティング開催が必要であると感じています。



## 「看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する勉強会」を開催しました

**日時** 令和5年2月15日(水) **場所** 愛媛看護研修センター 大研修室

**参加者** 看護管理者・事務職等20名

今、私達看護職の賃金制度に関する大きな動き（国家公務員法医療職俸給表(三)改正）が起こっています。（日本看護協会ニュース2月号参照）

そこで今回の改正の意義や、賃金制度を理解し、自施設の賃金の見直しに活かしていただくために、勉強会を開催しました。当日は事務職も参加された施設がありました。

講義では日本看護協会より、処遇改善の取り組み、現状分析のポイント、「看護職の賃金モデル」活用等について、また、今野浩一郎先生（学習院大学名誉教授）より、看護専門職としての賃金の在り方、人材確保・育成にかかわる重要性等を学びました。

続いてグループワークでは各施設の情報交換や、処遇改善に向けた課題について活発な意見交換が行われました。全体共有では、自施設の現状分析、他部門・他職種と連携して検討するなど、今後の取り組みが発表され、処遇改善への意識を高める機会となりました。



New!

## シリーズ「わたしと看護」

### ～わたしが経験した看護ナラティブ～

一般財団法人積善会 十全総合病院 高木 風花

A氏は50歳代の女性で、乳癌と診断されました。私が担当になった時、治療の選択肢を迫られている状況であり、ACPを意識し関わるが必要な時期でした。今大切にしたいことは、病気に負けなように先生に言われたことを全うしたい。早く治療をしたい。自宅に帰り両親との時間を大切にしたい。両親に食事を作ってあげたいと色々な思いを抱えていました。急速な病気の進行により不安や恐怖心も強かったと考えますが、どんなに辛い状況でも両親のことをいつも一番に考え話されていました。元々人に頼るのが苦手であり、自分の弱い部分を見せてこなかったA氏でしたが、辛く不安な気持ちを表出した瞬間もありました。

私はA氏に出会って、その人が今まで生きてきた上で、何を一番に大切にしてきたのかを考えることが重要で、A氏が今まで頑張ってきたことを称賛し、肯定することが大切であるということ学びました。A氏の生きる目標としては、退院し両親に食事を作ることや、両親との時間を過ごすことであり、このように患者の生きる意味や尊厳につながることを強化することで心の安寧につながると考えます。

私はA氏へ、何か自分自身が力になれたことはあったのだろうかと思いましたが、「あなたに出会えて本当によかった」と声をかけてもらい、少しでも自身の存在がA氏の力になれたのではないかと思います。私は、その言葉を発さずともただA氏の傍にいても自分のことを分かってもらえたと感じた瞬間から、相手に自分のことを話したいと思う気持ちや本音の表出があるのだと感じました。

今後、私は、その人の価値観や今までの生きる上でその人が大切にしてきたことを尊重するとともに、尊厳をもってその人らしい人生が送れるように寄り添うことを大事にし、看護していきたいです。



## 委員会の活動紹介



当協会には、職能委員会をはじめ様々な委員会があり、看護職の方、看護職を目指す方、一般の方等を対象に活動しています。看護の現場のご意見や課題、情報を得て、看護職のキャリア開発や、様々な課題解決に繋げる場として、多くの施設・会員の方に協力していただいております。今号より、委員会活動を紹介します。

### 広報委員会

当委員会は、会員の皆様への有益な情報提供を主目的とした広報活動をしており、その内容は、主にこの広報誌「ナースing愛媛」の発行とホームページの検討です。広報誌は年4回発行し、その時々にご様に活かしていただきたい内容、励まされる内容、くすっとできたりほっと一息つけたりする内容を意識し、記事を決定しています。一例を挙げると、連載中の「感染対策のツボ」では、新型コロナウイルス感染症対策について情報提供し、好評を得ました。会員が撮影した写真を募集し、表紙・裏表紙に掲載した写真には、図書カードをプレゼントしています。是非奮ってご応募ください。その他、ホームページについても、看護協会に設置されたワーキングと協同し、会員だけでなく多くの方に情報提供できるようにリニューアルに向けて準備を進めているところです。

これからも当委員会では、会員の皆様の福利厚生の一環として、役立つ情報を今後もお届けして参ります。掲載内容に関するご希望があれば、是非ご意見をお寄せください。



### 医療安全委員会

当委員会は、医療安全管理に携わる看護職8名で活動しています。

主な活動の一つ目は、厚生労働省が定める「医療安全推進週間」（11月25日を含む1週間）にあわせて行う、安全の標語や交流会（取組紹介・意見交換）による啓発活動です。毎年、大勢の医療従事者が参加し、多職種で医療安全について考え、意識向上を図る大切な機会となっています。標語は、会報で普及に努めています。募集形式で、表彰もありますので、是非応募してください。

二つ目は、医療安全管理者等に対するフォローアップ研修です。組織の問題解決や、安全文化の醸成等に役立つ研修を実施しています。新たな知識を学び、講師や参加者との意見交換を通して、自施設の改善点や解決方法に気づく機会になったと大変好評です。

今後も、現場の皆さんと共に、医療安全を推進し、研修の学びを活用していただけるよう活動して参ります。



交流会



フォローアップ研修

## 新型コロナウイルス感染症が5類感染症となる前に

まもなく、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の**5類感染症**となりますが、今後のウイルス自体の感染力や病原性の変化は予測できません。また、薬剤耐性や他の感染症の脅威もあるため、院内感染対策をコロナ禍以前に戻してもよいということにはなりません。この3年間で身に着けた、質の高い感染対策を維持することが重要です。

### ツボ1 標準予防策に立ち戻る

『標準予防策』は、**感染症の有無にかかわらず、すべての人**に対して行う感染対策であり、「**血液、体液、汗以外の分泌物、排せつ物、創のある皮膚、粘膜には感染性がある**」とみなして対応するという考え方です。特に、新型コロナウイルス感染症は、発症前から感染力があるという特性から、標準予防策の考え方は非常に重要でした。そして、病原体の感染伝播様式に応じて『経路別予防策（接触感染対策・飛沫感染対策・空気感染対策）』を追加することは、従来通りです。

### ツボ2 感染対策の定着と見直し

新型コロナウイルス感染症の出現により、医療・福祉等の従事者は、感染症の有無にかかわらず、レベルの高い標準予防策を身に着けました。5類感染症に移行する前に、このまま定着すべき項目や見直しを検討する点を紹介します。

**手指衛生**：コロナ禍で増加した、アルコール手指消毒剤使用量や手指衛生遵守率を維持できるよう、『**手指衛生5つのタイミング**：WHO』の理解と実践に務めましょう。**精度の高い手指衛生は看護の質を高めます**。また、頻回な手指衛生による手荒れ対策として、保湿クリームだけでなく、肌のコンディションに応じた複数種類の手指消毒剤の導入も効果的です。

**手袋**：「手袋を着用していれば感染対策ができてい

**マスク**：医療機関や高齢者施設等では、患者や利用者を守るために、引き続き業務中のマスク着用が必要と考えます。相互に感染しないためにも、鼻からあごまで隙間なく覆うように着用します。いまだに見かける**鼻出しマスクでは、患者や同僚からは信頼を得ることはできません**。また、マスク着用下でも、**相手の耳元で大きな声を出すことは感染伝播になりうるため**、聞こえのよくない患者には、距離を保ちわかりやすい話し方を心がけましょう。

**アイウェア**：コロナ禍において、常時着用していたゴーグルなどは、今後の流行状況により使用場面が見直されることが予測されますが、吸引や口腔ケアでは従来通り着用しましょう。また、**マスクが着用できない呼吸器症状のある者や発熱者との接触時、咳嗽を伴う患者の食事介助時**などは、たとえコロナ禍でなくも、標準予防策の視点からは着用が必要です。

**N95レスピレーター**：エアロゾル感染対策として頼もしい防護用具ですが、顔にフィットしていなければ十分な効果を得ることはできません。形状も様々なため、どのマスクがフィットするの事前確認が必要です。**測定器を用いたフィットテスト**サービスを行っているメーカーもあるため、問い合わせてみてはいかがでしょうか。

**環境整備**：新型コロナウイルスだけではなく、薬剤耐性菌対策も含め、病室やスタッフステーションでは高頻度接触表面を中心に1日1回以上の清掃は欠かせません。消毒液が含浸している環境清拭用ワイプが便利ですが、**薬液と微生物の接触時間が消毒効果を左右します**。物理的な拭き取りとともに、**環境表面に薬液を塗布するイメージ**が大切です。

**換気**：エアロゾル感染の存在が明らかとなり、換気の見直されました。インフルエンザでも換気は基本対策です。今後も、正常に換気ができているか、施設として**定期的なメンテナンス**を計画しましょう。

3年間の感染対策と大きく変わらないように見えますが、結局は、これらが**コロナ禍よりも前から行うべき標準的な対策**であったということになります。要点さえ押さえておけば、不意の発生でも感染拡大のリスクを低減することができます。

### ツボ3 将来への備えと地域連携

私たちは、新型コロナウイルス感染症に対し、組織が一丸となって困難を乗り越えるという経験をしました。将来の**新興感染症や再興感染症に備え**、活動は記録し、定期的に組織横断的な訓練を行いましょう。また、『**感染対策向上加算1**』算定医療機関と連携することで、情報交換や訓練への参加、保健所とのつながり、収益増加などの利点があります。当該医療機関へご相談ください。  
(編集:東予感染管理サークル)

**東予感染管理サークル** (Toyo Infection Control Circle: TI00) は、地域の医療保健福祉施設における感染管理教育の支援を目的として、東予地域に在籍する有志の感染管理認定看護師によって感染対策セミナーを中心とした活動を行っています。(2013年発足)

## 趣味 ゆうゆう 遊々



八幡浜保健所  
中西 晶子

美味しくて笑顔になれる「お菓子」。私は、作っている時の甘い香りや、出来上がりを待つワクワクとする時間、そして、何よりも喜んでくれることが嬉しくて、小さな頃からお菓子づくりが大好きです。

小学生の頃、図書館へ行ってはレシピを見たり、お菓子関連の文庫本を読み、自分の「お菓子ノート」にまとめていました。毎年のクリスマスケーキや家族の誕生日ケ

ーキ、シュークリームやチーズケーキ、シフォンケーキ、栗の渋皮煮などこれまで作りました。同じ材料でも作り方次第で、食感も見た目も大きく変わるところが魅力的で、お菓子づくりの奥深さと日々感じています。いつかは、スイーツコンテストに応募してみることも1つの夢です。

最近では、旬のさつまいもを使ってスイートポテトに挑戦しました。健康にも配慮して砂糖はカロリーゼロのものを使用。さつまいもを皮ごとお鍋でふかし、裏ごしをして作りました。今回工夫した点は、見た目も楽しんでもらえるように猫の形にしたことと、髭をさつまいもの皮で作ったことです。旬の食材であることも相まって、とても美味しく作れたと思います。



作ってみたいお菓子はまだまだ沢山あります。これからも食べた人が笑顔になるようなお菓子を目指して、お菓子づくりを楽しんでいきたいです。そして、趣味でリフレッシュしながら仕事に精一杯励みたいと思います。



## スマイルルー



愛媛労災病院

今村 純平

### ①選ばれての感想

就職してから8年が経ちますが、患者さんに対しても、スタッフに対しても、笑顔を大切に接してきました。選んで頂けて嬉しいです。

### ②看護をする上で大切にしていることは？

新人の頃から、どんな処置や言葉かけも、「すべては患者さんのために」という気持ちを大切に看護しています。病態の多様な変化については「なぜ、どうして」を常に考えるようにしています。

### ③あなたのストレス解消方法

体を動かすことです。以前から病院の野球部や草野球チームで野球をしていましたが、最近ではランニングにもはまっています。また休日には子供たちと遊ぶことや、奥さんの美味しい手料理を食べることもストレス解消になっています。

### ④推薦者のひとこと

笑顔で患者さんに接する姿や、一緒に働く仲間に対して、いつも同じ姿勢で対応する姿が大変微笑ましいと思います。これからも、リーダーシップを十分に発揮し、一緒に看護部、病院を盛り上げていきましょう。



道後温泉病院

水元 麻理奈

### ①選ばれての感想

推薦されて嬉しく思います。患者さんに寄り添い、良くなって回復していく過程を患者・家族と共有し、みんなが笑顔になることに看護のやりがいを感じています。患者さんと向き合いより一層笑顔を心がけたいと思います。

### ②看護をする上で大切にしていることは？

患者さん、スタッフとの良好な信頼関係の構築です。SOSを出しやすい雰囲気作り、1歩踏み込んだ声かけを大切にしています。

### ③あなたのストレス解消方法

コロナ禍ではあるが、対策をしっかりと取りながら、休日に大好きなラーメンを食べに行くことです。職場の仲間との休憩中に味わうコーヒーは午後からの活力になっています。

### ④推薦者のひとこと

笑顔を見るとホッとでき私たちの気持ちも穏やかになります。笑顔と優しい対応で患者さんに安心感を与えている姿はみんなのモデルとなっています。これからも患者さんが安心して入院生活を送れるよう笑顔を大切にしてください。

## 第42回愛媛看護研究学会「新たな時代、地域とともに歩む看護のかたち」

教育委員会委員長 松山記念病院 曾根 康義

長期にわたる新型コロナ感染症の影響を受け、過去2年間看護研究学会はやむなく誌上発表となりました。今年度こそはと集合形式で計画しましたが、残念ながら感染拡大の影響は大きく、それでもできる限り多くの方に見て・聞いて頂きたいとの考えからオンデマンド形式での開催としました。今回は、学会テーマ「新たな時代、地域とともに歩む看護のかたち」のもと、25題の看護実践や看護教育の場で活かされる貴重な発表が行われました。コロナ禍の体験から看護介入のあり方や看護師の意識調査、小児・母性看護など臨床や地域の課題に多くの投稿がありました。今後、時代や環境、社会のニーズに柔軟に対応できる看護を追求するためにも、看護のちからがますます重要になってくると思われます。来年度は、愛媛県県民文化会館で、第43回愛媛看護研究学会が開催されることを期待し、たくさんの方のご参加をお待ちしております。



## 愛媛県看護協会図書室の紹介



司書 高須賀 京子

愛媛県看護協会図書室の木のドアを開くと壁一面のガラス張りの外で、風に揺れる木の葉や大きな樹の上から空が目に飛び込んできます。木の机の前に腰かけて、静かなひと時を日頃疑問に思ったことなど調べながら図書室で過ごされてみませんか。

本会図書室の看護系の雑誌は31タイトル、雑誌のバックナンバーは製本をして書架に並べられています。本の所蔵数は約5,700冊ですが、日本看護協会出版会から発行された図書はほとんど所蔵しています。平日の午前9時から午後5時まで利用することができ、看護協会の会員であれば3冊まで2週間借りることもできます。主に長期研修や看護研究研修などに合わせてお手伝いすべく司書も駐在しておりますので、資料の問い合わせなど遠慮なくお申し出ください。駐在日は図書室の前の掲示板、もしくは事務所にお問い合わせください。また、本会図書室の案内は看護協会のホームページに詳しく載せておりますので、アクセスしてみてください。



# 愛媛県ナースセンターからのお知らせ (看護師等無料職業紹介所)

離職時等の届出制度  
(とどけるん)って  
一体何？



看護職の皆様へ  
どんな些細な事でも一人で  
悩まずナースセンターに  
ぜひご相談ください

☆仕事の紹介をして欲しい方  
☆求人情報が知りたい方  
☆今の職場を退職するかどうか悩んでいる方  
未就業の方だけでなく、転職を検討している方  
など看護職であれば誰でも登録できます。  
まずは、eナースセンターへ登録してみよう！！  
インターネット上で登録すると無料で24時間  
いつでも求人検索ができます。

→ eナースセンターホームページ

<https://www.nurse-center.net/nccs/>

eナースセンター

検索

2015年10月に「看護師等の人材確保の促進に関する法律  
(人確法)」が改正され、看護師等離職時等の届出制度  
(努力義務)が始まりました。

## 目的

離職等の状況に合わせた支援を行うことで、看護職としての  
切れ目のないキャリアを積むことができる。

## 対象者

- ①病院・施設等を離職した方
- ②保健師・助産師・看護師・准看護師の業に従事していない方
- ③免許取得後、ただちに就業しない方

※施設などを離職する場合だけでなく、どのような場所で  
働いていても、**看護職が仕事を辞めた場合は、全て届出の対象！**

## 届出場所

各都道府県ナースセンター

## 届出方法

本人または離職時等に職場が代行して届け出る方法があります。

- ①看護師等の届出サイト「とどけるん」から登録  
(パソコン、スマートフォンなど)
- ②ナースセンター窓口へ届出票を提出

詳細は、愛媛県ナースセンター公式ホームページ「届出制度」  
をご覧ください。

対象者は、**ご自身で**届出をするようにしましょう！！

ログインするにはユーザーIDと  
パスワードの申請が必要です。



愛媛県ナースセンター (公益社団法人愛媛県看護協会)  
月～金曜日・第2土曜日 9:00～17:00  
TEL. 089-924-0848 Mail: ehime@nurse-center.net



# お知らせ

## ハローワーク移動相談を実施

愛媛県下の各ハローワークにおいて移動相談を実施しています。

- 看護職での就業を希望する方、復職を迷っている方など、どなたでもご利用できます!!
- 看護師として経験豊富な相談員が、就職が決まるまでサポートします!!

詳しくは愛媛県ナースセンターまで (TEL: 089-924-0848)

【時間: 13:00~15:30】 予約不要		
ハローワーク四国中央	4/21,5/19,6/16,7/21,8/18,9/15	ハローワーク松山 4/6,4/20,5/11,5/18,6/1,6/15,7/6,7/20,8/3,8/17,9/7,9/21
ハローワーク新居浜	4/18,5/16,6/20,7/18,8/22,9/19	ハローワーク大洲 4/25,5/23,6/27,7/25,8/22,9/26
ハローワーク西条	4/7,5/12,6/2,7/7,8/4,9/1	ハローワーク八幡浜 4/18,5/16,6/20,7/18,8/22,9/19
ハローワーク今治	4/4,5/2,6/6,7/4,8/1,9/5	ハローワーク宇和島 4/11,5/9,6/13,7/11,8/8,9/12

## 理事会報告

令和4年度第7回(令和5年1月20日)

### 協議事項

- 令和5年度重点政策・重点事業(案)について
- 令和5年度愛媛県看護協会名誉会員の推薦について

令和4年度第8回(令和5年3月17日)

### 協議事項

- 令和5年度事業計画(案)について
- 令和5年度収支予算(案)について
- 令和5年度愛媛県看護協会会長表彰について
- 令和5年度通常総会(案)について
- 令和5年度各委員会・協議会委員の選出(案)について
- 令和5年度保健師助産師看護師実習指導者講習会(案)について
- 令和5年度訪問看護師養成基礎講習会(案)について

令和4年度会員数  
(令和4年3月31日現在)

保健師……355名  
助産師……236名  
看護師…9,405名  
准看護師……290名  
計…10,286名

令和5年度会員数  
(令和5年4月16日現在)

保健師……272名  
助産師……215名  
看護師…8,580名  
准看護師……257名  
計…9,324名



創立50周年  
株式会社日本看護協会出版会

いつも“看護”とともに。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル4F  
TEL: 03-5778-5712 <https://www.jnpsc.co.jp>



## 広報用写真募集

愛媛県看護協会広報委員会では、季節を感じられる愛媛県内の風景等募集しています。

表紙・裏表紙に採用された方には500円のクオカードをプレゼントします。

詳しくは、愛媛県看護協会ホームページをご覧ください。

## 編集後記

この春、息子の卒業式が行われ、記念撮影ではマスクを外し、笑顔で写真を撮ることができました。Withコロナにおける日常の変化を身近に実感できたひと時でした。この春からナーシング愛媛も新しいシリーズが始まり変化していますので、ぜひご活用ください。どうぞよろしく願いいたします。

(広報委員: Y)